

# あったか通信 in 北川村

あったか通信 平成 29 年 7 月号

## おめでとうございます



<高知新聞平成 29 年 4 月 29 日より>

旧魚梁瀬森林鉄道は、近代化産業遺産重要文化財につづき、森林鉄道を中心にそれを囲む農業文化をあわせた日本遺産に認定されました！認定ストーリーの構成文化財は 48 物件です。近代化遺産重要文化財は 18 物件ですので、日本遺産は更に 30 の構成文化財が追加されました。

ここでおさらい。重要文化財 18 物件は以下になります。

- ・ 安田町 (6)  
エヤ隧道, パンダ島隧道, オオムカ工隧道, 明神口橋, 釜ヶ谷栈道, 釜ヶ谷橋

- ・ 馬路村 (4)  
平瀬隧道, 五味隧道, 落合橋, 河口隧道
- ・ 北川村 (5)  
犬吠橋, 井ノ谷橋, 堀ヶ生橋, 二股橋, 小島橋
- ・ 田野町 (2)  
立岡二号栈道, 八幡山跨線橋
- ・ 奈半利町 (1)  
法恩寺跨線橋

左の新聞写真は、北川村堀ヶ生橋です。お気づきですか？北川村での指定は橋だけ、それも他の町や村と違って大型の橋は北川村にあるのです。村の大切な道でありお宝です。

日本遺産で追加された構成文化財は、北川村では 5 つあります。48 番：星神社のお弓祭りです。このお祭りは高知県保護無形民俗文化財に指定されています。

星神社のお弓祭り：集落から選ばれ、からだを清めた 12 人の射手が、弓を射かけて五穀豊穡を祈願するお祭り。神事の後の共食では、ゆず寿司など、ゆずをふんだんに使った料理が振舞われる。(文化庁日本遺産より)

- 3 番：柚子の古木 北川村指定天然記念物
- 6 番：慎太郎とゆずの郷祭り (毎年 10 月か 11 月に開催)
- 7 番：中岡慎太郎宅跡 高知県指定史跡
- 8 番：中岡慎太郎遺髪埋葬地 北川村指定史跡

こうした文化財は他の村や町と協力して、保存と活用を進めていくことで、先祖が残してくれた文化財が生きてきます。

北川村森林鉄道探検ツアー：橋以外に残されたものは無いのでしょうか？皆さんで探検しましょう～川上から川下から旧森林鉄道跡の道を行くと、小さな谷や山の出っ張りに行き会います。そこには、掘っただけの隧道（トンネル）や小さな谷を越す橋があります。本当に小さいです。ですが、橋の下を見てください。その当時の工事でできた橋の様子は残っています。廃線後道路として使うために拡張していますが、それもすぐに解ります。

国の選定からは漏れたこれらの小さな文化遺産を北川村の遺産として、できれば記録したいですね～そうして様々な要素を入れた探検地図ができれば、森林鉄道ツーリズムができます。

見るものは、隧道や橋だけではありません。道路側面の石垣や、地層など、板状に割れる岩など、観察できます。



上の写真は去年秋、犬吠橋で事故が起き、その日撮った写真です。現在橋は通行止め（仮通路有り）になっています。今年5月から、崩落の危険回避のため、正式補修が始まるまでの間、下からポストで支える補強工事が行われました。

事故が起きてから周辺の木々が整理され、仮通路ができてから、橋の両端にある石積み架台が2つあることに気がつきました。今の橋は大正13年蒸気機関車が走ることになった際に、鉄骨（鋼材）によるトラス橋として架けかえられています。それ以前は木製の橋（木橋）であっ

たそうです。昭和36年森林鉄道としては廃線になり、レールや枕木が撤去され、コンクリートとアスファルトによる道路橋に変化しました。赤い橋の川上側に橋を受ける架台があります。橋の中は全く同じです。この川上の架台が木製の橋の時代のものでしょうか。



どのように補強されるのか、今後とも見守っていきたいと思います。トラス橋は他にも小島橋や、井ノ谷橋があります。トラスはどうやって組み立てられたかについては、次回のお楽しみです。

NPO法人中岡慎太郎先生顕彰会は、先生の遺徳を顕彰し、北川村の地域活性化及び道德教育の充実のため、村民及び観光客等を対象に人づくり・啓発活動、交流活動、歴史研究とその情報発信等を行うことにより、健康的で文化的な街づくりをもって公益の増進に寄与することを目的としています。

日本遺産の構成文化財である中岡慎太郎宅跡、中岡慎太郎遺髪埋蔵墓地の清掃管理等を行っています。今以上に活動の輪を広げていきたいと考えています。どうぞ、よろしく御願います。

印刷・協力：NPO法人中岡慎太郎先生顕彰会  
協力：北川村観光協会  
作成・編集・文責：歴史的建造物文化研究会  
住所：高知市西久万52-7  
電話：088-872-4174 FAX:088-875-2429  
メール：ashimada@bronze.ocn.ne.jp